

こんなこともやりました！  
議員さんをついでの  
ワイワイ座談会Ⅳ

★日時 2月21日(月)  
午前10時～12時

★場所 庁舎6階  
会議室

★出席者 議員10名  
一般24名

★概要 この座談会は「ネットワーク松前」主催で町議会議員と住民の意見交換の場として年一回開催している座談会だ

今回は少子高齢化問題に絞り、話し合った。

★内容(二つのテーマ)

①「もし自分が介護される立場になったらどのような介護を希望するか」

多くの男性議員からは自宅介護を望む声が上がります。なるべく家族に負担にならないように最後には施設介護も仕方ないかも知れないという考えもあつた。

会場からは、介護をしている中間世代の苦悩が

話された。

「嫁いだ娘の孫の面倒を看ながら姑の食事、排泄介助をしていて自分の時間を取ることさえできない中で介護サービスも充分とは言えず大変だ」

また女性議員からは、「出来る限り元気なうちに家族と相談し、周りに迷惑のかわからないうちに施設介護を考えたい。」との声もあり、男性が女性を家庭で介護する場合の想定問答も興味あるところだった。

松前町の高齢者福祉については、全般に施設も自宅介護支援も充実してきているが、まだまだきめ細かいサービスやニーズに対応し切れていない部分が多いと感じ、各議員も今後の課題として認識したのでは。

②「自分の子どもや孫が子育てしやすい松前町にするためには」

議員からは、地域が子育てにもっと関わっていただくことが大事、家庭も孤立しないように子育てを応援する環境も大切だとそのためには、今ある組織PTA、愛護部や老人会との連携で支援していくことが重要ではと。

また会場からは、子育てファミリーサポートの利用や相談窓口や今抱えている課題などが話され他にも活発な意見が次から次へと出された。

★感想 少し時間切れ気味な点もあつたが、超少子高齢化時代を迎えた現代において松前町としても避けて通れない大きな課題だろう。

今後も身近なテーマを決めもつと多くの方々に参加してもらい実りある会として続けてほしい。

(参加者アンケートより)

- たくさんさんの意見が聞けて大変よかった。
- 初めての参加でしたが良い勉強になった。
- もう少し意見が出しやすく議論がしやすい構成に。
- 時間が少なくて聞けないことも多かった。
- いろいろな方向から町の問題点について話が出てよかった。こんな座談会をたくさん開いて……など。



(主催者より)

私たち「ネットワーク松前」も今回で4回目となるこの会を機に、自分たちの活動を見直し柵のない住民グループだからこそできる活動、生活者の視点での活動を続けていきたいと思えます。「ずーっと住みたい魅力ある松前町」になることを願って。

お知らせ

● 6月の本議会より皆さんに会議内容をライブでお見せすることができるよう準備をしています  
インターネット環境のある方であれば、誰でも松前町のHPから簡単にアクセスできますので画面からの傍聴にトライしてみませんか。



ライブで議会を！